

# 第五次国有林野施業実施計画 第二次変更計画書

(十勝森林計画区)

計画期間 

〔	自	平成31年4月	1日
	至	平成36年3月31日	

〕

策定年月日：平成31年3月25日  
第一次変更年月日：令和3年3月30日  
第二次変更年月日：令和4年3月31日

北海道森林管理局

## 十勝森林計画区の第五次国有林野施業実施計画の変更について

### 【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更する。

- 1 国有林野管理経営規程の運用について（11林野経第3号林野庁長官通達）の一部改正に伴い施業群名を変更する。
- 2 森林整備の必要箇所の精査により、人工林の主伐及び間伐に係る伐採箇所及び更新箇所の追加等から伐採総量、更新総量及び保育総量を変更する。
- 3 保安林機能の回復に必要な治山事業を追加のため、治山に係る計画を変更する。
- 4 誤謬があったため、保護林の名称を変更する。
- 5 協定締結者からの要望に基づき、レクリエーションの森の指定区域を変更する。

本変更計画は、令和4年4月1日から適用する。

### 【変更項目及び頁】

2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量		
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	(1)	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	(2)	3
	(4) 伐採総量	(施実変更1)	3
	(5) 更新総量	(施実変更5)	7
	(6) 保育総量	(施実変更5)	7
4	治山に関する事項	(7)	9
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域		
	(1) 保護林の名称及び区域	(10)	13
6	レクリエーションの森の名称及び区域	(11)	17
別表	レクリエーションの森	(別表17)	21
	レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ	(別表22)	22

- 注：1 ( )書きは、十勝森林計画区の第五次国有林野施業実施計画書の頁である。  
2 本文については、変更等を行う項目に係る部分を掲載しており、下線部が変更等の箇所である。  
3 各表の数値の計は四捨五入のため、必ずしも一致しない。

【現行計画】

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

区分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林施業群	9,043	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
			カラマツ ・ゲイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長期単層林施業群	6,122	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
			カラマツ ・ゲイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複層林施業群	30,391	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ ・ゲイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業群	1,983	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	15年	
育成天然林施業群	112,479	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】		
天然生林施業群	59,338	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
その他施業群	-	他の施業群の取扱いになじまないもの。取扱い内容は個別に定める。		
合計	219,355			

注1) 林地面積の集計である。

注2) 計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【変更計画】

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

施業群	面積	取扱いの内容		伐期齢又は回帰年	
		細分		樹種	
通常伐期	9,043		人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
				アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
				カラマツ ・グイマツ	50年
				その他針葉樹	60年
長伐期	6,122		人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
				アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
				カラマツ ・グイマツ	80年
				その他針葉樹	90年
複層林	32,374	複層林施業	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
		混交林施業	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
天然林 ・その他	171,817	育成天然林施業	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	カラマツ ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
		天然生林施業	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林へ導くための施業】	その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
		その他	他の施業群の取扱いになじまないもの。取扱い内容は個別に定める。		個別に定める。
合計	219,355				

注1) 林地面積の集計である。

注2) 計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【現行計画】

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林	その他
上限伐採面積	679	296	5,863	648	37,493	19,779	-

(4) 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、ha)

区 分	林			地		林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	18,494	(1,478) 61,600	80,094				
自然維持タイプ	-	(826) 43,748	43,748				
森林空間利用タイプ	-	(26) 1,315	1,315				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	単層林	(2,894) 73,696	141,807	215,503			
	長期単層林	-	(2,543) 125,785	125,785			
	複層林	266,435	(7,347) 427,109	693,544			
	混交林	326	(524) 29,575	29,901			
	育成天然林	-	(685) 35,742	35,742			
	天然生林	-	-	-			
	その他	-	-	-			
	計	340,457	(13,993) 760,018	1,100,475			
合 計	358,951	(16,324) 866,681	1,225,632	205,000	1,430,632	-	1,430,632
年 平 均	71,591	(3,272) 173,234	244,824	41,667	286,491	-	286,491

注1) 上段( )は、間伐面積である。

【変更計画】

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施業群	通常伐期	長伐期	複層林	天然林・その他
上限伐採面積	679	296	6,511	57,272

(4) 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、h a)

区 分	林			地		林地以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	15,931	(1,486) 61,846	77,777				
自然維持タイプ	-	(818) 43,245	43,245				
森林空間利用タイプ	-	(26) 1,315	1,315				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	通常伐期	(2,951) 69,092	145,786	214,878			
	長伐期	-	(2,476) 123,360	123,360			
	複層林	226,816	(8,874) 496,749	723,565			
	天然林・その他	-	(709) 36,142	36,142			
	計	295,908	(15,010) 802,037	1,097,945			
合計	311,839	(17,340) 908,443	1,220,282	210,000	1,430,282	-	1,430,282
年平均	48,035	(3,780) 194,115	242,149	44,167	286,316	-	286,316

注1) 上段( )は、間伐面積である。

2) 「年平均」は、変更前の年平均に今回の変更計画による伐採量の増減量を本計画期間の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。

【現行計画】

(再掲) 市町村別内訳

(単位: m<sup>3</sup>、ha)

市町村名	林			地		林地 以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
帯広市	4,751	(391) 15,118	19,869				
音更町	-	(4) 209	209				
士幌町	120	-	120				
上士幌町	10,200	(897) 48,394	58,594				
鹿追町	952	(753) 50,978	51,930				
新得町	30,761	(2,132) 165,903	196,664				
清水町	5,218	(351) 10,734	15,952				
芽室町	8,916	(349) 14,535	23,451				
中札内村	506	(17) 592	1,098				
更別村	1,221	(187) 7,775	8,996				
大樹町	3,920	(1,286) 56,870	60,790				
広尾町	2,217	(874) 41,804	44,021				
本別町	80,275	(706) 42,658	122,933				
足寄町	170,857	(5,528) 270,836	441,693				
陸別町	39,037	(2,850) 140,275	179,312				
合計	358,951	(16,324) 866,681	1,225,632				

【変更計画】

(再掲) 市町村別内訳

(単位: m<sup>3</sup>、ha)

市町村名	林			地		林地 以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
帯広市	4,751	(397) 15,319	20,070				
音更町	-	(4) 209	209				
士幌町	120	-	120				
上士幌町	10,200	(813) 45,179	55,379				
鹿追町	952	(732) 49,435	50,387				
新得町	24,997	(2,408) 176,976	201,973				
清水町	5,218	(351) 10,734	15,952				
芽室町	4,468	(349) 14,535	19,003				
中札内村	506	(17) 592	1,098				
更別村	1,221	(187) 7,775	8,996				
大樹町	3,920	(1,258) 55,326	59,246				
広尾町	2,217	(874) 41,804	44,021				
本別町	77,712	(708) 42,703	120,415				
足寄町	137,824	(6,357) 305,378	443,202				
陸別町	37,733	(2,884) 142,478	180,211				
合計	311,839	(17,340) 908,443	1,220,282				

【現行計画】

(5) 更新総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工造林	単層林造成	9	-	1	-	254	264
	複層林造成	221	-	-	-	4,058	4,279
	計	230	-	1	-	4,313	4,543
天然更新	天然下種第1類	-	-	-	-	-	-
	天然下種第2類	-	-	-	-	100	100
	ぼう芽更新	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	100	100
合 計		230	-	1	-	4,412	4,643

(6) 保育総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	1,874	-	154	-	20,839	22,867
	つる切り	92	-	17	-	523	632
	除 伐	329	-	62	-	1,864	2,255

【変更計画】

(5) 更新総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工造林	単層林造成	2	-	1	-	229	232
	複層林造成	221	-	-	-	3,589	3,810
	計	223	-	1	-	3,818	4,042
天然更新	天然下種第1類	-	-	-	-	-	-
	天然下種第2類	-	-	-	-	95	95
	ぼう芽更新	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	95	95
合 計		223	-	1	-	3,913	4,137

(6) 保育総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	1,848	-	154	-	19,001	21,003
	つる切り	92	-	17	-	523	632
	除 伐	329	-	62	-	1,864	2,255

【現行計画】

4 治山に関する事項

位置	区分	工種	計画量	備考
<b>十勝東部森林管理署</b>				
柏木沢205林班	保全施設	溪間工	2 箇所	本別町
二の沢205林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
八点沢207林班	保全施設	溪間工	2 箇所	〃
会館の沢208林班	保全施設	溪間工	5 箇所	〃
佐藤の沢214林班	保全施設	溪間工	2 箇所	〃
オオヒラの沢71林班	保全施設	溪間工	2 箇所	足寄町
柏木沢205林班	保全施設	山腹工	1 箇所	本別町
浄水場206林班	保全施設	山腹工	1 箇所	〃
会館の沢208林班	保全施設	山腹工	2 箇所	〃
東本別213林班	保全施設	山腹工	1 箇所	〃
本別川223林班	保全施設	山腹工	1 箇所	〃
十勝東部森林管理署計	保全施設	溪間工	14 箇所	
		山腹工	6 箇所	
		計	20 箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐 計	- ha - ha	
<b>十勝西部森林管理署</b>				
戸鶯別地区306, 307, 309林班	保全施設	溪間工	3 箇所	帯広市
イワシマクシュベツ川14林班	保全施設	溪間工	3 箇所	清水町
ペケレベツ川21林班	保全施設	溪間工	3 箇所	〃
ペケレベツ川上流24林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
小林川26林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
芽室川支流34林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
久山川41林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
豊似川支流1016林班	保全施設	溪間工	1 箇所	広尾町
オナオベツ地区1144林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
オナオベツ地区1144林班	保全施設	山腹工	2 箇所	〃
日勝峠地区26林班	保安林の整備	植栽工	15 ha	清水町
十勝西部森林管理署計	保全施設	溪間工	15 箇所	
		山腹工	2 箇所	
		計	17 箇所	
	保安林の整備	植栽工	15 ha	
		本数調整伐 計	- ha 15 ha	

位置	区分	工種	計画量	備考
十勝西部森林管理署東大雪支署				
幌加二の沢70林班	保全施設	溪間工	4箇所	上士幌町
多有珠別151林班	保全施設	溪間工	2箇所	〃
ヤンベツ川2169林班	保全施設	溪間工	1箇所	鹿追町
ムカイ沢1101林班	保全施設	溪間工	2箇所	新得町
ユートムラウシ川1185林班	保全施設	溪間工	3箇所	〃
山下の沢1247林班	保全施設	溪間工	3箇所	〃
ピシカチナイ沢1306林班	保全施設	溪間工	1箇所	〃
サホロ地区2072林班	保全施設	溪間工	2箇所	〃
広内地区2009林班	保全施設	溪間工	3箇所	〃
菅野の沢2145林班	保全施設	山腹工	1箇所	鹿追町
オソウシ川1327林班	保全施設	山腹工	1箇所	新得町
十勝西部森林管理署東大雪支署計	保全施設	溪間工	21箇所	
		山腹工	2箇所	
		計	23箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐	- ha	
		計	- ha	
森林計画区合計	保全施設	溪間工	50箇所	
		山腹工	10箇所	
		計	60箇所	
	保安林の整備	植栽工	15 ha	
		本数調整伐	- ha	
		計	15 ha	

【変更計画】

4 治山に関する事項

位置	区分	工種	計画量	備考
<b>十勝東部森林管理署</b>				
柏木沢205林班	保全施設	溪間工	2 箇所	本別町
二の沢205林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
八点沢207林班	保全施設	溪間工	2 箇所	〃
会館の沢208林班	保全施設	溪間工	5 箇所	〃
佐藤の沢214林班	保全施設	溪間工	2 箇所	〃
オオヒラの沢71林班	保全施設	溪間工	2 箇所	足寄町
押出しの沢124林班	保全施設	溪間工	2 箇所	〃
成田の沢124林班	保全施設	溪間工	2 箇所	〃
柏木沢205林班	保全施設	山腹工	1 箇所	本別町
浄水場206林班	保全施設	山腹工	1 箇所	〃
朝日町206林班	保全施設	山腹工	2 箇所	〃
本別公園206林班	保全施設	山腹工	1 箇所	〃
会館の沢208林班	保全施設	山腹工	2 箇所	〃
東本別213林班	保全施設	山腹工	2 箇所	〃
本別川223林班	保全施設	山腹工	1 箇所	〃
成田の沢124林班	保全施設	山腹工	1 箇所	足寄町
栄町1070林班	保全施設	山腹工	1 箇所	陸別町
十勝東部森林管理署計	保全施設	溪間工	18 箇所	
		山腹工	12 箇所	
		計	30 箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐	- ha	
		計	- ha	
<b>十勝西部森林管理署</b>				
戸蔭別地区306, 307, 309林班	保全施設	溪間工	3 箇所	帯広市
イワシマクシュベツ川14林班	保全施設	溪間工	3 箇所	清水町
ペケレベツ川21林班	保全施設	溪間工	3 箇所	〃
ペケレベツ川上流24林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
小林川26林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
芽室川支流34林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
久山川41林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
豊似川支流1016林班	保全施設	溪間工	1 箇所	広尾町
オナオベツ地区1144林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
オナオベツ地区1144林班	保全施設	山腹工	2 箇所	〃
日勝峠地区26林班	保安林の整備	植栽工	15 ha	清水町
十勝西部森林管理署計	保全施設	溪間工	15 箇所	
		山腹工	2 箇所	
		計	17 箇所	
	保安林の整備	植栽工	15 ha	
		本数調整伐	- ha	
		計	15 ha	

位置	区分	工種	計画量	備考
十勝西部森林管理署東大雪支署				
幌加二の沢70林班	保全施設	溪間工	4箇所	上士幌町
多有珠別151林班	保全施設	溪間工	2箇所	〃
ヤンベツ川2169林班	保全施設	溪間工	1箇所	鹿追町
ムカイ沢1101林班	保全施設	溪間工	2箇所	新得町
ユートムラウシ川1185林班	保全施設	溪間工	3箇所	〃
山下の沢1247林班	保全施設	溪間工	3箇所	〃
ピシカチナイ沢1306林班	保全施設	溪間工	1箇所	〃
サホロ地区2072林班	保全施設	溪間工	2箇所	〃
広内地区2009林班	保全施設	溪間工	3箇所	〃
菅野の沢2145林班	保全施設	山腹工	1箇所	鹿追町
オソウシ川1327林班	保全施設	山腹工	1箇所	新得町
十勝西部森林管理署東大雪支署計	保全施設	溪間工	21箇所	
		山腹工	2箇所	
		計	23箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐	- ha	
		計	- ha	
森林計画区合計	保全施設	溪間工	54箇所	
		山腹工	16箇所	
		計	70箇所	
	保安林の整備	植栽工	15 ha	
		本数調整伐	- ha	
		計	15 ha	

【現行計画】

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
森林生態系保護地域	十勝西部森林管理署				
	日高山脈	既設	77,737.72	別表参照	北海道の脊梁山地の南に位置する日高山脈に見られるエゾマツ・トドマツの北方常緑針葉樹やミズナラ・シナノキなどの北方性落葉広葉樹、高山植生等からなる多様でかつ原始的な天然林を保護・管理。
	(保存地区)		35,216.15		
	(保全利用地区)		42,521.57		
	計		77,737.72		
	十勝西部森林管理署東大雪支署				
大雪山	既設	50,128.49	別表参照	北海道中央部の気候帯および森林帯を代表する、エゾマツ・トドマツの北方系常緑針葉樹林をはじめとする多様な森林群落が、原始的状態でかつ大規模なまとまりをもって存在する当該地域の天然林を保護・管理。	
(保存地区)		14,455.79			
(保全利用地区)		35,672.70			
計		50,128.49			
森林計画区計	2箇所	127,866.21			
(保存地区)		49,671.94			
(保全利用地区)		78,194.27			
希少個体群保護林	十勝東部森林管理署				
	喜登牛高山植物希少個体群保護林	既設	184.96	別表参照	十勝北部内陸に自生する高山植物の生育に必要な森林を保護・管理。
	螺湾コオノオレ遺伝資源希少個体群保護林	既設	8.08	別表参照	螺湾地区に自生するコオノオレの生育に必要な森林を保護・管理。
	鳥取ヤチダモ遺伝資源希少個体群保護林	既設	1.21	別表参照	鳥取地区に自生するヤチダモの生育に必要な森林を保護・管理。
	本別モンゴリナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	5.11	別表参照	本別地区に自生するモンゴリナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	本別アサダ遺伝資源希少個体群保護林	既設	21.15	別表参照	本別地区に自生するアサダの生育に必要な森林を保護・管理。
	芽登ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	9.05	別表参照	芽登地区に自生するミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	陸別イヌエンジュ遺伝資源	既設	5.00	別表参照	陸別地区に自生するイヌエンジュの生育に必要な森林を保護・管理。
	斗満ハリギリ遺伝資源希少個体群保護林	既設	9.30	別表参照	斗満地区に自生するハリギリの生育に必要な森林を保護・管理。
	シマフクロウ生息地保護林	既設	1,290.31	※非公開	シマフクロウの繁殖地、生息地等の保護を図り学術研究等に資する。
	既設	1,173.62	※非公開	シマフクロウの繁殖地、生息地等の保護を図り学術研究等に資する。	

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
希少個体群保護林	十勝西部森林管理署				
	広尾ダケカンバ遺伝資源希少個体群保護林	既設	3.95	別表参照	広尾地区に自生するダケカンバの生育に必要な森林を保護・管理。
	広尾ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	5.80	別表参照	広尾地区に自生するミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	広尾トドマツ遺伝資源希少個体群保護林	既設	5.48	別表参照	広尾地区に自生するトドマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	広尾イタヤカエデ遺伝資源希少個体群保護林	既設	9.38	別表参照	広尾地区に自生するイタヤカエデの生育に必要な森林を保護・管理。
	尾田第2ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	1.96	別表参照	大樹地区に自生するミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	尾田第1カシワ遺伝資源希少個体群保護林	既設	5.11	別表参照	大樹地区に自生するカシワの生育に必要な森林を保護・管理。
	十勝西部森林管理署東大雪支署				
	東ヌブカウシ山コマクサ希少個体群保護林	既設	14.69	別表参照	大雪山系コマクサ自生南端の東ヌブカウシ山の山頂部から亜高山帯にかけて自生する希少なコマクサの生育に必要な森林を保護・管理。
	糠平シラカンバ遺伝資源希少個体群保護林	既設	4.80	別表参照	糠平地区に自生するシラカンバの生育に必要な森林を保護・管理。
	幌加ケヤマハンノキ遺伝資源希少個体群保護林	既設	7.62	別表参照	幌加地区に自生するケヤマハンノキの生育に必要な森林を保護・管理。
	屈足シナノキ遺伝資源希少個体群保護林	既設	14.93	別表参照	屈足地区に自生するシナノキの生育に必要な森林を保護・管理。
	屈足ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	2.14	別表参照	屈足地区に自生するミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	鹿追トドマツ遺伝資源希少個体群保護林	既設	14.05	別表参照	鹿追地区に自生するトドマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	シマフクロウ生息地保護林	既設	693.23	※非公開	シマフクロウの繁殖地、生息地等の保護を図り学術研究等に資する。
	森林計画区計	23箇所	3,490.93		
森林計画区合計		25箇所	131,357.14		

(2) 緑の回廊の名称及び区域

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
緑の回廊	十勝西部森林管理署東大雪支署				
	大雪・日高緑の回廊	既設	11,847.01 (57km)	別表参照	野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促すため、大雪山森林生態系保護地域と日高山脈森林生態系保護地域を結ぶ緑の回廊である。
	森林計画区計	1箇所	11,847.01		
森林計画区合計		1箇所	11,847.01		

【変更計画】

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
森林生態系保護地域	十勝西部森林管理署				
	日高山脈	既設	77,737.72	別表参照	北海道の脊梁山地の南に位置する日高山脈に見られるエゾマツ・トドマツの北方常緑針葉樹やミズナラ・シナノキなどの北方性落葉広葉樹、高山植生等からなる多様でかつ原生的な天然林を保護・管理。
	(保存地区)		35,216.15		
	(保全利用地区)		42,521.57		
		計		77,737.72	
	十勝西部森林管理署東大雪支署				
大雪山	既設	50,128.49	別表参照	北海道中央部の気候帯および森林帯を代表する、エゾマツ・トドマツの北方系常緑針葉樹林をはじめとする多様な森林群落が、原生的状態でかつ大規模なまとまりをもって存在する当該地域の天然林を保護・管理。	
(保存地区)		14,455.79			
(保全利用地区)		35,672.70			
	計		50,128.49		
森林計画区計	2箇所	127,866.21			
	(保存地区)		49,671.94		
	(保全利用地区)		78,194.27		
希少個体群保護林	十勝東部森林管理署				
	喜登牛高山植物希少個体群保護林	既設	184.96	別表参照	十勝北部内陸に自生する高山植物の生育に必要な森林を保護・管理。
	螺湾コオノオレ遺伝資源希少個体群保護林	既設	8.08	別表参照	螺湾地区に自生するコオノオレの生育に必要な森林を保護・管理。
	鳥取ヤチダモ遺伝資源希少個体群保護林	既設	1.21	別表参照	鳥取地区に自生するヤチダモの生育に必要な森林を保護・管理。
	本別モンゴリナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	5.11	別表参照	本別地区に自生するモンゴリナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	本別アサダ遺伝資源希少個体群保護林	既設	21.15	別表参照	本別地区に自生するアサダの生育に必要な森林を保護・管理。
	芽登ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	9.05	別表参照	芽登地区に自生するミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	陸別イヌエンジュ遺伝資源	既設	5.00	別表参照	陸別地区に自生するイヌエンジュの生育に必要な森林を保護・管理。
	斗満ハリギリ遺伝資源希少個体群保護林	既設	9.30	別表参照	斗満地区に自生するハリギリの生育に必要な森林を保護・管理。
	シマフクロウ希少個体群保護林	既設	1,290.31	※非公開	シマフクロウの繁殖地、生息地等の保護を図り学術研究等に資する。
	既設	1,173.62	※非公開	シマフクロウの繁殖地、生息地等の保護を図り学術研究等に資する。	

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
希少個体群保護林	十勝西部森林管理署				
	広尾ダケカンバ遺伝資源希少個体群保護林	既設	3.95	別表参照	広尾地区に自生するダケカンバの生育に必要な森林を保護・管理。
	広尾ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	5.80	別表参照	広尾地区に自生するミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	広尾トドマツ遺伝資源希少個体群保護林	既設	5.48	別表参照	広尾地区に自生するトドマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	広尾イタヤカエデ遺伝資源希少個体群保護林	既設	9.38	別表参照	広尾地区に自生するイタヤカエデの生育に必要な森林を保護・管理。
	尾田第2ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	1.96	別表参照	大樹地区に自生するミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	尾田第1カシワ遺伝資源希少個体群保護林	既設	5.11	別表参照	大樹地区に自生するカシワの生育に必要な森林を保護・管理。
	十勝西部森林管理署東大雪支署				
	東ヌブカウシ山コマクサ希少個体群保護林	既設	14.69	別表参照	大雪山系コマクサ自生南端の東ヌブカウシ山の山頂部から亜高山帯にかけて自生する希少なコマクサの生育に必要な森林を保護・管理。
	糠平シラカンバ遺伝資源希少個体群保護林	既設	4.80	別表参照	糠平地区に自生するシラカンバの生育に必要な森林を保護・管理。
	幌加ケヤマハンノキ遺伝資源希少個体群保護林	既設	7.62	別表参照	幌加地区に自生するケヤマハンノキの生育に必要な森林を保護・管理。
	屈足シナノキ遺伝資源希少個体群保護林	既設	14.93	別表参照	屈足地区に自生するシナノキの生育に必要な森林を保護・管理。
	屈足ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	既設	2.14	別表参照	屈足地区に自生するミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	鹿追トドマツ遺伝資源希少個体群保護林	既設	14.05	別表参照	鹿追地区に自生するトドマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	シマフクロウ希少個体群保護林	既設	693.23	※非公開	シマフクロウの繁殖地、生息地等の保護を図り学術研究等に資する。
森林計画区計		23箇所	3,490.93		
森林計画区合計		25箇所	131,357.14		

(2) 緑の回廊の名称及び区域

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
緑の回廊	十勝西部森林管理署東大雪支署				
	大雪・日高緑の回廊	既設	11,847.01 (57km)	別表参照	野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促すため、大雪山森林生態系保護地域と日高山脈森林生態系保護地域を結ぶ緑の回廊である。
	森林計画区計		1箇所	11,847.01	
森林計画区合計		1箇所	11,847.01		

【現行計画】

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
自然休養林	十勝東部森林管理署									
	雌阿寒 オンネトー 自然休養林	既設	1,217.23	別表	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との自然景観の利用に供するため。	複天	旅館外 (民間) 駐車場外 (足寄町) 野営場外		「*」は、保健機能森林に該当する森林	
	* (森林スポーツゾーン)		12.74							
	(風景ゾーン)		606.91							
	* (風致探勝ゾーン)		597.58							
	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	トムラウシ 自然休養林	既設	1,255.08	別表参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との原始的な自然景観の利用に供するため。	複天 間伐 16.38 ha	駐車場外 (北海道) 園地外 (新得町)		「*」は、保健機能森林に該当する森林	
	(森林スポーツゾーン)		60.36							
	(風景ゾーン)		1,019.32							
	* (風致探勝ゾーン)		175.40							
然別 自然休養林	既設	1,936.63	別表参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との原始的な自然景観の利用に供するため。	複天	展望台外 (北海道) 温泉施設外 (民間)		「*」は、保健機能森林に該当する森林		
(森林スポーツゾーン)		6.97								
(風景ゾーン)		1,691.29								
* (風致探勝ゾーン)		238.37								
森林計画区計	3箇所	4,408.94								
自然観察教育林	十勝西部森林管理署									
	国見山 自然観察教育林	既設	65.67	別表参照	帯広市の近郊林で外国樹種等の人工林と天然林が織りなす優れた景観を自然観察、教育の場としての利用に供するため。	単複天 間伐 24.46 ha			保健機能森林に該当する森林	
	森林計画区計	1箇所	65.67							
野外スポーツ地域	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	ぬかびら 野外スポーツ地域	既設	329.07	別表参照	温泉、湖、山岳、森林等の資源を有しており、登山、スキー等、四季を通じたレクリエーションの場としての利用に供するため。	複天	スキー場 (民間) 管理棟 (上士幌町) 園地外 (北海道)			
	佐幌岳 野外スポーツ地域	既設	488.38	別表参照	山岳、森林、河川等、四季折々の自然美を有し、自然探勝、登山、スキー等、四季を通じたレクリエーションの場としての利用に供するため。	複天	スキー場 (民間)			
	森林計画区計	2箇所	817.45							

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
風景林	十勝東部森林管理署									
	義経山風景林	既設	458.33	別表参照	本別町の背景林として、特異な地形と森林景観を有する市街近郊林の維持・造成を図るため。	複天	公園園地外(本別町)			
	宮の森風景林	既設	84.69	別表参照	陸別町の背景林として、森林の自然美を有する市街近郊林の維持・造成を図るため。	複天 間伐 1.71 ha	遊歩道外(陸別町)			
	雌阿寒風景林	既設	2,240.76	別表参照	オンネトーの背景林として、雌阿寒の優れた自然景観の維持・造成を図るため。	複天	旅館外(民間) 駐車場外(足寄町)			
	森林計画区計	3箇所	2,783.78							
風致探勝林	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	然別峡風致探勝林	既設	252.39	別表参照	山岳、森林、溪流等の自然景観に恵まれ、登山、自然探勝、温泉浴等の場として、国民の利用に供するため。	複天	野営場外(鹿追町) 温泉施設(民間)		保健機能森林に該当する森林	
	森林計画区計	1箇所	252.39							
その他(レクリエーション施設敷)	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	旅館鹿の谷(かのや)	新設	0.28	97とハ	地域振興のため。		温泉施設(民間)			
	旅館ホロカ温泉	新設	0.30	97い口	地域振興のため。		温泉施設(民間)			
	オソウシ温泉旅館(鹿乃湯)	新設	0.20	1318ハ 1330口	地域振興のため。		温泉施設(民間)			
	森林計画区計	3箇所	0.78							
	森林計画区合計	13箇所	8,329.01							

注1) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

注2) 施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業  
天＝天然生林へ導くための施業

【変更計画】

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
自然休養林	十勝東部森林管理署									
	雌阿寒 オンネトー 自然休養林	既設	1,217.23	別表	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との自然景観の利用に供するため。	複天	旅館外 (民間) 駐車場外 (足寄町) 野営場外	休憩所	「*」は、保健機能森林に該当する森林	
	* (森林スポーツゾーン)		12.74							
	(風景ゾーン)		606.91							
	* (風致探勝ゾーン)		597.58							
	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	トムラウシ 自然休養林	既設	1,255.08	別表参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との原始的な自然景観の利用に供するため。	複天 間伐 16.38 ha	駐車場外 (北海道) 園地外 (新得町)		「*」は、保健機能森林に該当する森林	
	(森林スポーツゾーン)		60.36							
	(風景ゾーン)		1,019.32							
	* (風致探勝ゾーン)		175.40							
然別 自然休養林	既設	1,936.63	別表参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との原始的な自然景観の利用に供するため。	複天	展望台外 (北海道) 温泉施設外 (民間)		「*」は、保健機能森林に該当する森林		
(森林スポーツゾーン)		6.97								
(風景ゾーン)		1,691.29								
* (風致探勝ゾーン)		238.37								
森林計画区計	3箇所	4,408.94								
自然観察教育林	十勝西部森林管理署									
	国見山 自然観察教育林	既設	65.67	別表参照	帯広市の近郊林で外国樹種等の人工林と天然林が織りなす優れた景観を自然観察、教育の場としての利用に供するため。	単複天 間伐 24.46 ha			保健機能森林に該当する森林	
	森林計画区計	1箇所	65.67							
野外スポーツ地域	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	ぬかびら 野外スポーツ地域	既設	329.07	別表参照	温泉、湖、山岳、森林等の資源を有しており、登山、スキー等、四季を通じたレクリエーションの場としての利用に供するため。	複天	スキー場 (民間) 管理棟 (上士幌町) 園地外 (北海道)			
	佐幌岳 野外スポーツ地域	既設	488.38	別表参照	山岳、森林、河川等、四季折々の自然美を有し、自然探勝、登山、スキー等、四季を通じたレクリエーションの場としての利用に供するため。	複天	スキー場 (民間)			
	森林計画区計	2箇所	817.45							

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
風景林	十勝東部森林管理署									
	義経山風景林	既設	458.33	別表参照	本別町の背景林として、特異な地形と森林景観を有する市街近郊林の維持・造成を図るため。	複天	公園園地外(本別町)			
	宮の森風景林	既設	84.69	別表参照	陸別町の背景林として、森林の自然美を有する市街近郊林の維持・造成を図るため。	複天 間伐 1.71 ha	遊歩道外(陸別町)			
	雌阿寒風景林	既設	2,312.82	別表参照	オンネトーの背景林として、雌阿寒の優れた自然景観の維持・造成を図るため。	複天	旅館外(民間) 駐車場外(足寄町)			
	森林計画区計	3箇所	2,855.84							
風致探勝林	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	然別峡風致探勝林	既設	252.39	別表参照	山岳、森林、溪流等の自然景観に恵まれ、登山、自然探勝、温泉浴等の場として、国民の利用に供するため。	複天	野営場外(鹿追町) 温泉施設(民間)		保健機能森林に該当する森林	
	森林計画区計	1箇所	252.39							
その他(レクリエーション施設敷)	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	旅館鹿の谷(かのや)	新設	0.28	97とハ	地域振興のため。		温泉施設(民間)			
	旅館ホロカ温泉	新設	0.30	97い口	地域振興のため。		温泉施設(民間)			
	オソウシ温泉旅館(鹿乃湯)	新設	0.20	1318ハ 1330口	地域振興のため。		温泉施設(民間)			
	森林計画区計	3箇所	0.78							
	森林計画区合計	13箇所	8,401.07							

注1) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

注2) 施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業  
天＝天然生林へ導くための施業

【現行計画】  
レクリエーションの森

別表

【風景林】

(面積単位:ha)

十勝東部森林管理署  
雌阿寒

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
55	ち	複	11.55	
	ち01	複	15.88	
	り	複	8.93	
	か	複	27.98	
	よ	複	47.09	
	た	複	7.52	
	ワ		0.30	
67	い	天	37.00	
	ろ	天	32.12	
	は	天	42.35	
	に	天	43.88	
	ほ	複	54.03	
	へ	天	54.55	
	と	複	28.74	
	ち	複	2.06	
	イ		4.68	
ロ		1.51		
68	に	天	69.96	
	ほ	天	24.57	
	へ	天	20.45	
	と	天	33.28	
	ち	複	36.73	
	り	複	0.15	
	イ		2.63	
	イ01		0.30	
へ		1.10		
74	ろ	複	30.36	
	は	複	80.91	
	に	複	37.15	
	ほ	複	32.63	
	へ	複	55.11	
	と	複	2.13	
75	に	天	78.12	
	ほ	天	47.75	
	へ	複	33.84	
	と	複	51.59	
76	い	複	12.13	
	ろ	複	9.20	
	は	複	1.00	
	ち	天	0.05	
	り	複	19.72	
	ぬ	複	73.19	
	ぬ01	複	2.69	
	ぬ02	複	2.69	
	ぬ03	複	6.42	
	ぬ04	複	16.13	
	る	複	19.30	
	る01	複	6.95	
	る02	複	5.05	
	わ	複	33.24	

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
76	わ01	複	10.81	
	か	複	27.92	
	お	複	65.52	
	ロ		2.27	
	ホ		0.02	
	へ		0.05	
	ト		4.43	
	チ		0.87	
	カ		0.07	
	101	い	天	131.09
ろ		天	150.49	
ろ01		天	2.50	
は		複	6.06	
に		天	76.99	
ハ			1.17	
102	ろ	複	0.44	
	ろ01	複	28.09	
	ろ02	複	2.00	
	ろ03	複	1.26	
	ろ04	複	1.86	
	は	複	0.28	
	は01	複	24.96	
	に	複	3.73	
	に01	複	43.82	
	に02	複	18.13	
	に03	複	9.38	
	に04	複	4.60	
	ほ	天	2.56	
	へ	複	2.38	
	へ01	複	13.44	
	へ02	複	5.50	
	と	複	2.94	
	と01	複	60.82	
	ち	天	4.38	
	ち01	天	0.20	
	り	天	1.48	
	る	天	3.38	
	わ	天	2.56	
か	天	0.11		
か01	複	1.56		
か02	複	0.89		
た	複	81.89		
た01	天	0.50		
れ	複	11.19		
そ	複	47.36		
つ	天	52.80		
ね	天	32.16		
な	天	17.27		
お	天	5.66		
ロ		2.30		

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
102	ハ		1.93	

施業方法 単=育成単層林へ導くための施業 複=育成複層林へ導くための施業 天=天然生林へ導くための施業

【変更計画】  
レクリエーションの森

【風景林】

(面積単位:ha)

十勝東部森林管理署  
雌阿寒

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
55	ち	複	11.55	
	ち01	複	15.88	
	り	複	8.93	
	か	複	27.98	
	よ	複	47.09	
	た	複	7.52	
	ワ		0.30	
67	い	天	37.00	
	ろ	天	32.12	
	は	天	42.35	
	に	天	43.88	
	ほ	複	54.03	
	へ	天	54.55	
	と	複	28.74	
	ち	複	2.06	
	イ		4.68	
	ロ		1.51	
	68	に	天	69.96
ほ		天	24.57	
へ		天	20.45	
と		天	33.28	
ち		複	36.73	
り		複	0.15	
イ			2.63	
イ01			0.30	
74	ろ	複	30.36	
	は	複	80.91	
	に	複	37.15	
	ほ	複	32.63	
	へ	複	55.11	
	と	複	2.13	
75	に	天	78.12	
	ほ	天	47.75	
	へ	複	33.84	
	と	複	51.59	
76	い	複	12.13	
	ろ	複	9.20	
	は	複	1.00	
	ち	天	0.05	
	り	複	19.72	
	ぬ	複	73.19	
	ぬ01	複	2.69	
	ぬ02	複	2.69	
	ぬ03	複	6.42	
	ぬ04	複	16.13	
	る	複	19.30	
	る01	複	6.95	
	る02	複	5.05	
	わ	複	33.24	

林班	小班	施業方法	面積	保健機能	
76	わ01	複	10.81		
	か	複	27.92		
	お	複	65.52		
	ロ		2.27		
	ホ		0.02		
	へ		0.05		
	ト		4.43		
	チ		0.87		
	カ		0.07		
	100	い	天	15.84	
		い01	天	0.90	
		ろ	天	38.97	
		ろ01	天	14.50	
ろ02		天	0.65		
イ			0.86		
ニ			0.19		
ホ			0.15		
101	い	天	131.09		
	ろ	天	150.49		
	ろ01	天	2.50		
	は	複	6.06		
	に	天	76.99		
102	ハ		1.17		
	ろ	複	0.44		
	ろ01	複	28.09		
	ろ02	複	2.00		
	ろ03	複	1.26		
	ろ04	複	1.86		
	は	複	0.28		
	は01	複	24.96		
	に	複	3.73		
	に01	複	43.82		
	に02	複	18.13		
	に03	複	9.38		
	に04	複	4.60		
	ほ	天	2.56		
	へ	複	2.38		
	へ01	複	13.44		
	へ02	複	5.50		
	と	複	2.94		
	と01	複	60.82		
ち	天	4.38			
ち01	天	0.20			
り	天	1.48			
る	天	3.38			
わ	天	2.56			
か	天	0.11			
か01	複	1.56			
か02	複	0.89			
た	複	81.89			

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
102	た01	天	0.50	
	れ	複	11.19	
	そ	複	47.36	
	つ	天	52.80	
	ね	天	32.16	
	な	天	17.27	
	お	天	5.66	
	ロ		2.30	
	ハ		1.93	

施業方法 単=育成単層林へ導くための施業 複=育成複層林へ導くための施業 天=天然生林へ導くための施業

# レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

(面積単位: ha)

## 【現行計画】

十勝東部森林管理署

林班	小班	施業方法	面積
100	ろ	天	38.97
	ろ01	天	14.50
	ろ02	天	0.65
221	い	天	13.89
222	い	天	16.23
223	の	天	26.52
	ト02		0.03
1026	り01	複	27.48
	お	複	109.92
1070	イ		0.39

十勝西部森林管理署

省略

十勝西部森林管理署東大雪支署

省略

## 【変更計画】

十勝東部森林管理署

林班	小班	施業方法	面積
100	削除		
221	い	天	13.89
222	い	天	16.23
223	の	天	26.52
	ト02		0.03
1026	り01	複	27.48
	お	複	109.92
1070	イ		0.39

十勝西部森林管理署

省略

十勝西部森林管理署東大雪支署

省略

施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業 天＝天然生林へ導くための施業